

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.	2003
----------	------

## 科目概要記入欄

1. 開設大学	広島市立大学		開催方法	□対面（ ）		
				■オンライン（同時・録画・資料提示）		
				□その他（ ）		
2. 正式科目名 副題	平和と人権A (ヒロシマと国際平和)			配当年次 1・2年次		
	学問分野	番号	42	受入学年		
		名称	国際関係			
3. 担当教員名	広島平和研究所 教授 永井 均・准教授 四條知恵					
4. 単位数	2 単位	5. 開講学期	前期			
6. 開講期間 曜日・時間	2025年 4月 14日（月）～ 2025年 8月 4日（月） 月曜日 14:40 ～ 16:10					
7. 基礎知識の有無	・「基礎知識を必要とする科目」（ ） ・「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数	20 人	9. 選考方法	書類選考			
10. 科目内容・授業計画	<p>広島、長崎の原爆体験を基礎から応用まで様々な視点と教材で学習し、平和を学ぶことの意味を考える。</p> <p>〔講義内容（案）〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>なぜ、広島と長崎だったのか？</li> <li>広島の原爆被害</li> <li>長崎の原爆被害</li> <li>広島はどのように「平和記念都市」になったのか？</li> <li>被爆の思いを七宝焼きに託して（被爆証言）</li> <li>被爆体験を語り継ぐということ（伝承者による講話）</li> <li>原爆が人体と心にもたらしたもの</li> <li>「原爆文学」を読む</li> <li>原爆投下の法的問題</li> <li>広島平和記念資料館の仕事</li> <li>被爆者に家を建てたアメリカ人</li> <li>英語で広島を案内するヒント</li> <li>世界に关心を向け、貢献しよう！</li> <li>デザインやアートから「ヒロシマ」を見直す</li> <li>被爆の記憶を継承するために</li> </ol>					
11. 試験・評価方法	平常点と定期試験により総合的に評価する					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	なし					
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ 聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可		